

編 防 警

特殊機具及び救助機具保有状況

(平成31年4月1日現在)

種 別	機 器 名	数 量	種 別	機 器 名	数 量
一般救助	かぎ付きはしご	3	隊員保護	耐電手袋	10
	三連はしご	5		耐電衣	10
	金属折りたたみはしご・ワイヤーはしご	1		耐電ズボン	10
	空気式救助マット	1		耐電長靴	10
	救命索発射銃	1		防塵メガネ	8
	サーバイバスリング・救命用縛帯	12		携帯警報器	19
				防毒マスク	10
重量物排除	油圧ジャッキ	18		化学防護服（陽圧式化学防護服を除く）	24
	マット型空気ジャッキ	3		陽圧式化学防護服	3
	大型油圧スプレッダー	1			
	レスキューバー	4	水難	潜水器具	5
				救命胴衣	20
				水中投光器	16
切断	エンジンカッター	8		救命浮環	3
	ガス溶断器	1		浮標	1
	チェーンソー	3		救命ボート	1
	鉄線カッター	11		船外機	1
	空気鋸	2			
	大型油圧切断機	3	山岳検索高度	バスケット型担架	6
	空気切断機	2		簡易画像探索機	2
				熱画像直視装置	1
破壊	万能斧	27	その他	投光器	9
	ハンマー	13		携帯投光器	40
	携帯用コンクリート破壊器具	1		携帯拡声器	11
	削岩機	2		携帯無線機	52
	ハンマードリル	1		応急処置セット	8
呼吸保護	空気呼吸器（予備ボンベ含む）	31		発電機	11
	防塵マスク	28	測定器		
	送排風機	2			
水災防御	排水ポンプ	2		可燃性ガス測定器	6
	水中ポンプ	2		放射線測定器	1
				個人ポケット線量計	14

消防水利状況

(平成31年4月1日現在)

種 別		公 私 別	公 設	私 設	合 計
合 計			1, 0 9 8	1 4 2	1, 2 4 0
消 火 栓	小 計		1, 0 3 1	3 3	1, 0 6 4
	口 径	7 5 mm	1 7 3	6	1 7 9
		1 0 0 mm	3 3 8	6	3 4 4
		1 2 5 mm	1	0	1
		1 5 0 mm	3 1 5	1 9	3 3 4
		2 0 0 mm	1 3 9	2	1 4 1
		2 5 0 mm	3 8	0	3 8
		3 0 0 mm	1 9	0	1 9
		3 5 0 mm	3	0	3
		4 0 0 mm	3	0	3
		4 5 0 mm	1	0	1
		5 0 0 mm	1	0	1
そ の 他 の 水 利	小 計		6 7	1 0 9	1 7 6
	貯 水 槽	4 0 m ³ 以上	5 6	7 0	1 2 6
		4 0 m ³ 未満	0	1	1
	プ ー ル		1 1	4	1 5
	池		0	2 7	2 7
	安心給水栓		0	7	7
	その他		0	0	0

機械配置状況

(平成31年4月1日現在)

所 属	種 別		車 種	配 置 年 月 日	級 別	定 員	無 線	備 考
本 署	1	ポ ン プ 車	日 野	H 2 6. 1 1. 1 3	A 2	5	さやま 1	CD-1型キャフス付 (水槽600L積載)
	2	タ ン ク 車	日 野	H 2 4. 6. 2 2	A 2	5	さやま 3	CD-1型キャフス付 (水槽600L積載)
	3	ハ シ ゴ 車	日 野	H 1 1. 1 0. 1	A 2	6	さやま 5	41m級ポンプ付専用シャシ
	4	指 令 車	ホンダ	H 1 7. 1 2. 2 0		8	さやま 6	2, 0 0 0 c c AT車
	5	広 報 車	トヨタ	H 3 1. 1. 1 5		8	さやま 7	2, 0 0 0 c c AT車
	6	高規格救急車	トヨタ	H 2 5. 1. 1 0	高規格	7	さやま 9	2, 7 0 0 c c AT車
	7	高規格救急車	トヨタ	H 2 2. 4. 1	高規格	7	さやま 8	2, 7 0 0 c c AT車
	8	救助工作車	日 野	H 2 1. 8. 2 4	Ⅱ型	6	さやま 1 0	小型クレーン・照明装置付
	9	搬 送 車	スズキ	H 2 1. 3. 1 2	1 0	2		
出 張 所	1	ポ ン プ 車	日 野	H 2 9. 2. 2 2	A 2	5	さやま 1 2	CD-1型キャフス付 (水槽600L積載)
	2	ハ シ ゴ 車	日 野	H 2 0. 1 1. 2 6	A 2	5	さやま 4	15m級ポンプ付
	3	高規格救急車	トヨタ	H 2 9. 1 2. 1 2	高規格	7	さやま 1 1	2, 7 0 0 c c AT車
	4	ポ ン プ 車	三 菱	H 1 4. 1 2. 1 6	A 2	5	さやま 2	CD-1型 (水槽900L積載)

消防活動状況

(単位：件)

年 別 区 分		3 0年中 (A)	2 9年中 (B)	増 減 (A)－(B)
合 計		3 9 4	3 3 5	5 9
火 災	小 計	1 1	1 7	▲ 6
	建 物	8	7	1
	車 両	1	2	▲ 1
	林 野			
	そ の 他	2	8	▲ 6
救 助 活 動	小 計	7 4	4 5	2 9
	火 災	4	5	▲ 1
	交 通 事 故	8	5	3
	水 難 事 故	0	1	▲ 1
	機 械 事 故	1	0	1
	建 物	1 3	8	5
	ガ ス			
	そ の 他	4 8	2 6	2 2
消 防 活 動	小 計	3 0 9	2 7 3	3 6
	油 類 流 出	3 2	2 7	5
	機 器 発 報	2 1	4	1 7
	救急支援活動	2 0 3	1 8 4	1 9
	調 査	1 1	7	4
	警 戒	3	4	▲ 1
	虚 報			
	誤 報	1 3	1 2	1
	火 煙 上 昇	1 5	2 2	▲ 7
	ガ ス 漏 洩	0	3	▲ 3
	風 水 害	9	0	9
	そ の 他	2	1 0	▲ 8

管外活動

年 別 区 分		3 0年中 (A)	2 9年中 (B)	増 減 (A)－(B)
応 援 火 災	小 計	0	0	0
	堺 市	0	0	0
	富田林市	0	0	0
	河内長野市	0	0	0
応 援 消 防 活 動	小 計	1	5	▲ 4
	堺 市	0	4	▲ 4
	富田林市	0	1	▲ 1
	河内長野市	1	0	1
応 援 救 助 活 動	小 計	2	0	2
	堺 市	2	0	2
	富田林市	0	0	0
	河内長野市	0	0	0

※▲は負数を表す。

※▲は負数を表す。

自衛消防訓練実施状況

(平成30年中)

防火対象物			区分	対象物	実施数 (回)	参加人員 (人)	指導者数 (人)	自主訓練
合 計				346	129	11,876	452	177
1	イ	劇場・映画館・観覧場の類		1	2	42	8	1
	ロ	公会堂・集会場の類		26	9	259	34	13
2	二	カラオケボックス・個室型店舗の類						
3	ロ	飲食店		34	6	28	21	22
4		百貨店・マーケット・店舗の類		37	6	240	19	23
5	ロ	寄宿舎・共同住宅の類		61	21	680	79	13
6	イ	病院・診療所・助産所の類		16	5	331	19	11
	ロ	老人入所施設の類		21	16	392	65	20
	ハ	老人デイサービスセンターの類		18	22	2,353	69	13
	ニ	幼稚園の類		5	5	332	17	2
7		各種学校の類		17	15	6,842	46	5
8		図書館・博物館の類		1				
9	ロ	公衆浴場の類		1				1
11		神社・寺院の類		4	1	18	4	4
12	イ	工場・作業場		4				3
13	イ	自動車車庫・駐車場		1				1
14		倉庫		1				
15		前各項に該当しない事業場		24	6	163	24	12
16	イ	特定防火対象物が存する 複合用途防火対象物		69	14	166	44	31
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物 以外の複合用途防火対象物		5	1	30	3	2

自衛消防訓練は、消防法の規定に基づき消防訓練実施要綱を定め、防火管理者を必要とする防火対象物に対し年間1～2回の指導を行った。